

ドイツ語（初級 A） 第 1 回 授業ガイダンス／ドイツ語の紹介／挨拶、数字など

範囲：シラバス、教科書 S.36

＊ 初回である本日は、授業のガイダンスとドイツ語の紹介のあと、簡単な挨拶と 12 までの数字を扱うことにする。結局この授業を履修しないことになった人も、せっかくなのでそれくらいは覚えて帰ってもらいたい。

＊ ＊ S は^{ザイテ}Seite（ページ）の略。英語の p.〇〇と同じ。

I 授業ガイダンス

1. この授業の進め方

◇ 授業の概要については、まずシラバスを参照のこと。以下は、あらためて認識しておいてほしい重要事項の再確認となる。

◇ **履修者数の制限**について（重要）。

- ・ **受講生の人数制限（40 名）**がある。40 名を超過した場合、機械抽選が行われ、希望する外国語を選択できない人が出てしまう場合もある。
- ・ よって、既修者の方（ご家庭でドイツ語を使っている、高校で第二外国語としてドイツ語を履修した、など）には、なるべく別の言語の授業に移る、もしくは「中級」を履修する、などをしてもらいたい。
- ・ 初回（今回）授業では、授業開始後 10 分間、廊下に別の先生が待機している。人数の関係などで授業を移りたい場合、誘導していただくことになっている。

◇ **授業内容**は、

- ・ **ドイツ語の基礎文法を一通り。中学校における英文法 3 年分と考えればよい。**ただし、接続法（英語でいう仮定法）はじめ、やや高度な文法事項は省略する場合がある。
- ・ さしあたり、
 - 基礎文法に関しての初歩的な練習問題（教科書にあるようなもの）を解ける
 - 文法と基礎語彙を覚え、辞書さえあれば簡単なドイツ語の文章が読める（年度末に『グリム童話』、もしくは大学入学共通テスト「ドイツ語」の長文程度のものが読めるようになるのが目標）
 - 教科書付属 CD で読み上げられている初歩的なドイツ語が聞き取れる
 - 以上の基礎をもとに、簡単なドイツ語会話ができる

といったあたりを目標とする（以上、**独検 4 級**程度）。

◇ **授業でやること**は主に、

- ・ 教員による文法事項の解説（教科書を進めていく）
- ・ 教員が学生を指名し、教科書の練習問題や配付資料（後述）の課題などに解答してもらう
- ・ ほかに、必要に応じて、2 人一組になってもらい会話の練習をする、1 人ずつ指名して長文を 1 行ずつ読んでもらう（いずれも教材は配付資料として用意する）、など

から構成されている。

◇ **毎回の配付物**としては、

・ **配付資料**

がある（このプリント）。教科書に対する補足説明、まとめ、補足の練習問題や会話練習を掲載したもの。授業参加時には必ず手元に置き、復習にも活用してもらいたい。日によっては別の配付資料があり、例えば、履修者がほぼ確定した時点（授業第 3 回を想定）で、

・ **ドイツ語基本例文 100**

も配る。その回の欠席者用に、これらはオンライン（後述）でも入手できるようにする。

◇ **成績**は、シラバスの通り、「平常点 30 点＋小テスト 20 点＋期末試験 50 点＝計 100 点」が基本。

・ **平常点**については、きちんと授業に参加したかどうかを判断基準とするが、一応 4 桁コード入力方式の確認も行う。ただし、やむを得ない事情で授業を欠席した場合、一定の配慮もするので、メール（後述）で連絡してもらいたい。

・ 通常の**小テスト**は、半期に 2 回行い、必ず事前に予告する。上記の「ドイツ語基本例文 100」の聞き取りから出題する。

・ **期末試験**は、基本的には教科書と「ドイツ語基本例文 100」から出題する（教科書と辞書は持ち込み不可）。成績評価には期末試験が必須だが、怪我や病気などのやむを得ない事情で欠席した場合、追試験などを認めることがあるので、所定の手続きを取ってほしい。

・ このほか、積極的な授業参加（率先して文法や語彙を覚える、自由提出の練習問題や作文に取り組む、など）を評価して加点する場合がある。具体的には、

- 文法や語彙に関する追加の小テストを行う
- 学期末に練習問題もしくは作文などの自由提出課題を出題する
- 期末試験で、正規の問題に加えて、追加の応用問題（初見だが授業内容を理解していれば解答できる問題）を出題する

ことによって、加点を判断する。

・ 2022 年度より成績評価に相対評価が持ち込まれ、S や A の割合制限（50%程度）が課せられている。例えば、シラバス基準で全員が 80 点以上を取得したとしても、必ず S や A がつくとは限らない。

◇ 学生・教員間の**連絡**は、

・ 教員 → 学生については、

- 授業中に口頭で行うほか、
- **CLASS** を通じて掲示（特に小テストや期末試験、課題のような重要事項に関して）

よって、学生は必ず CLASS にメールアドレスを登録し、掲示があり次第メールを受信できるようにすること（過去、これを怠ったため、期末試験の日時を間違え受験できなかった受講生がいた）。このほか、

- 授業用のウェブサイト（下記参照）
- **LETUS** のこの授業のページ

を使用することもある。

・ 学生 → 教員については、

- 授業中や前後に直接質問してもらうほか、
- メール（**tokan@nifty.com**）でも質問を受け付け、
- 一部の提出物については LETUS も活用する。

- ◇ **授業用のウェブサイト**は、教員のサイト内に用意する（下記画像は昨年度のもの）。
- ・教員のウェブサイト（<http://hhasegawa.la.coocan.jp/>）にアクセスし、「授業」をクリック。
 - ・2025 年度、東京理科大学、葛飾キャンパスの「ドイツ語（初級 A・B）」をクリック。
 - ・最初は「概要」タブが選択されているので、クリックで「**進行状況と配付物**」タブに切り替えると、各回の進捗と配付物（pdf）を閲覧可。

表紙	著者	出版	文章	原稿	授業	リンク
----	----	----	----	----	----	-----

授業 > 2024年度・東京理科大学・葛飾キャンパス・ドイツ語（初級A/B）

概要	進行状況と配付物
----	----------

- ◆ 1限、3限、4限で進行状況が異なるときは、その旨を明記する。

■ 授業の進行状況と配付物

回数	月日	内容（教科書ページ数）	配付物
第30回	1月21日	後期期末試験。	非公開
第29回	1月8日	会話練習（形容詞の格変化、現在完了、受動、zu不定詞など）。	pdf

2. 教科書、辞書、参考書について

2-1. 教科書

- ◇ 中島悠爾／平尾浩三／朝倉巧『練習中心 初級ドイツ語文法〈コンパクト版〉』白水社、2009 年。
- ・2530 円（税込）。基本的にこの教科書を用いて授業するので、必ず購入すること。
 - ・母語話者が練習問題の例文を発声した CD が付属している。先に説明した「ドイツ語基本例文 100」についても、こちらで読み上げを聞くことができる。

2-2. 独和辞典

	辞書名	紙	電子辞書	アプリ
初級	『アポロン独和辞典 第 4 版』 同学社、2022 年	4620 円	なし	なし
	『アクセス独和辞典 第 4 版』 三修社、2021 年	4620 円	11000 円 (第 3 版)	あり
	『クラウン独和辞典 第 5 版』 三省堂、2014 年	4620 円	なし	あり
	『プログレッシブ独和辞典 第 2 版』 小学館、2004 年	4180 円	なし	なし
中上級	『独和大辞典コンパクト版 第 2 版』 小学館、1999 年	8250 円	16500 円	あり

◇ 独和辞典も、授業を受けるのに必須となるため、基本的に購入してもらう。

・ 20 世紀末年以降に出版された辞書を購入すること（具体例を上表に挙げておいた、値段は税込）。
年長者から譲られたものなどは、学習にあまり適さない。一つには新語（E-mail、Blog など）が収録されているため、もう一つには新正書法（1998 年施行）に対応するため。

・ 価格はほぼ高い順に、電子辞書専用機＞紙＞アプリとなっている。

・ 紙の辞書は、大学生協をはじめとする書店で買えばよい。

・ 電子辞書（専用機）の場合、ドイツ語関係の辞書については追加コンテンツとして別途購入する必要がある（最初から入っているのは国語や英語の辞書なので）。当面は必要ない和独辞典、独独辞典、独習者向け教材などとのセット販売であることが多く、値段も高くなってしまふ。なお、電子辞書本体を持っていないければ、追加コンテンツに加えて本体も購入しなければならない。代表的な機種は Casio の Ex-Word シリーズで、より詳しくは以下の URL を参照 (<https://edulib.casio.jp/edulib-store/guest/store>)。

・ スマートフォンやタブレットのアプリ版の辞書は、一般のアプリと同じように購入すればよい（iOS の場合は App Store から、android の場合は Google Play から）。

* 機種ごとに販売されている辞書やその価格が異なる場合があるため、表に価格は記載しなかった。各自検索のこと。

** クレジットカードがない場合、コンビニなどで売っている iTunes カードや Google Play カードを使って決済できる。

■ 参考：ドイツ語の参考書

◇ ドイツ語学習用の参考書は数多く市販されている。以下、新刊で入手できる書籍のうち、初学者から中級者にかけて推薦できるものを挙げる。必ずしも購入する必要はないが、あれば便利ではある（価格は税込）。

◇ 授業で習った文法をあとから調べ直すための文法事典。

・ 中島悠爾／平尾浩三／朝倉巧『改訂版 必携ドイツ文法総まとめ』白水社、2003 年

… 教科書と同じ著者陣、出版社による参考書。通読するというより、学習過程で生じた疑問点をあとから調べ直すのに向いている。1760 円。

◇ 授業で習った文法を別の角度から復習する参考書。

・ 清野智昭『ドイツ語のしくみ 《新版》』白水社、2014 年

… ドイツ語文法そのものではなく、「なぜそうなるのか」に力点を置いて、ドイツ語の発想法を解説する本。授業と併読するとよい。1430 円。

（・ 清野智昭『中級 ドイツ語のしくみ』白水社、2008 年

… 上の続編。一通り初級文法を終えた人向きに、上と同じコンセプトでさらに突っ込んだ解説をしている。2800 円。）

◇ 独習者が通読するための参考書

・ 関口存男／関口一郎『新版 標準ドイツ語講座 上・中・下』三修社、2005 年

… この分野で有名な著者による有名な参考書。講義形式で説明が充実しており、独習や通読に向いている。ただし、その分だけ量が多く、値段もそれなり（3080 円×3 冊）。

・ 常木実『標準ドイツ語 新訂版』郁文堂、1970 年

… 関口ドイツ語と同趣旨の参考書ながら、あちらよりはコンパクトにまとまっている。文章のアクの強さも控え目。2750 円。

Ⅱ ドイツ語の紹介

1. ドイツ語とはどのような言語だと思っておけばよいか

◇ 言語系統は、**インド・ヨーロッパ語＞ゲルマン語派＞西ゲルマン語**。英語やオランダ語と同じ。ただし、英語とは、似ている面と勝手がかなり異なる面とがある。

◇ 名詞に「性・数・格」のカテゴリーが存在する。

・「**性**」は男性名詞、女性名詞、中性名詞の 3 つ。もちろん英語にはない。「父（^{ファーター}Vater = father）」は男性、「娘（^{トchter}Tochter = daughter）」は女性など、人間に関しては元来の性別を反映する。一方、「机（^{ティッシュ}Tisch = desk）」は男性、「本（^{ブーフ}Buch = book）」は中性など、モノの性別は単に慣習的に決まっている。

* とはいえ、語尾などから性別が判断できる名詞が多いので、安心されたい。

・「**数**」は単数形と複数形のこと。これは英語と同じ。ただし、単数形の語尾に-s をつければ複数形になる英語とは異なり、複数形のつくり方が何パターンもある。上の例で言えば、Vater には^{フェーター}Väter、Tochter には^{デヒター}Töchter、Tisch には^{ティッシュ}Tische、Buch には^{ビューチャー}Bücherが複数形となる。

* もちろん、これにも一定の法則性は存在する。

・「**格**」は 1 格、2 格、3 格、4 格の 4 つ。ほぼ、1 格が主語（「～は」、「～が」）になるかたち、2 格が所有（「～の」）を表すかたち、3 格が間接目的語／第一目的語（「～に」、英語の第 4 文型でいう O₁）を表すかたち、4 格が直接目的語／第二目的語（「～を」、英語の第 4 文型でいう O₂）を表すかたちと考えてよい。これは英語にも潜在的には存在するが、ドイツ語ではそれがはっきりと書かれる。例えば、*the father* にあたる「定冠詞＋『父』」は、1 格（「父は」）が^{デア}der Vater、2 格（「父の」）が^{デス}des Vaters、3 格（「父に」）が^{デム}dem Vater、4 格（「父を」）が^{デン}den Vater となる。

・このように「格」が明示されるため、名詞の文中の役割がはっきりとわかり、英語より複雑である一方、英語より文の構造がわかりやすい。例えば、「den Vater」とあった場合、これはなにかの他動詞に対する目的語なのね、とすぐわかる。

◇ 動詞の人称変化が（英語より）複雑である。

・英語の場合、はっきり人称変化するのは *be* 動詞だけで、一般の動詞は「三人称単数現在形の s」にだけ気をつければよい。ドイツ語では、すべての動詞がはっきりと人称変化する。例えば、「愛する（^{リーベン}lieben = love）」の現在形であれば、

英語	ドイツ語
<i>I love</i>	^{イッヒ} ich ^{リーベ} liebe
<i>you love</i>	^{ドゥ} du ^{リーブスト} liebst
<i>he loves</i>	^{エア} er ^{リープト} liebt
<i>we love</i>	^{ヴィア} wir ^{リーベン} lieben
<i>you love</i>	^{イーア} ihr ^{リープト} liebt
<i>they love</i>	^{ズイー} sie ^{リーベン} lieben

* これらは、もちろん現段階では読めなくてもよい。英語との対応関係だけ見てほしい。

・これもある意味、英語より複雑である反面、英語より文の構造がわかりやすくなる性質である。例えば、「^{リーベ}liebe」とあれば、それは必ず 1 人称の主語である *ich* に対応しているわけだから（直接法現在の場合）、複雑な文章でも迷わずにすむ。

◇ 語順については、SOV 型の基本構造に SVO 型の要素が混在する。

- ・単純な文では、ドイツ語も英語と同じ SVO 型でよい。

* 以下の例文も、もちろん現段階では読めなくても理解できなくてもよい。英語との対応関係だけ見てほしい。

He speaks German.
エア シュプリヒト ド イ チ
Er spricht Deutsch.
彼はドイツ語を話す。

- ・一方、例えば助動詞を使った文では、併用する動詞が文末に回ってしまう。

He can speak German.
エア カン ド イ チ シュプレッヒエン
Er kann Deutsch sprechen.
彼はドイツ語を話すことができる。

- ・さらに、副文では動詞が文末に来て、日本語のような完全な SOV 型となる。

Because he speaks German,
ヴァイル エア ド イ チ シュプリヒト
Weil er Deutsch spricht,
彼はドイツ語を話すので、

◇ 一方、発音や時制は比較的単純な部類となる。

- ・発音は、教科書 S.6-7 の 2 ページ分で説明される規則（授業第 2 回で扱う）さえ覚えてしまえば、あとはローマ字読みでよい。英語のように綴りと発音が一致しないわけではない。
- ・時制は、現在、過去、未来、現在完了、過去完了、未来完了がある（進行形はない）。ただし、未来は現在で、過去、過去完了、未来完了は現在完了で代用できるため、日常生活では現在と現在完了だけで事足りてしまう。

2.（特に理工系の学生が）ドイツ語を学ぶ意味はあるのか

◇ ドイツ語圏への研究滞在時の便宜。

- ・自然科学大国でもあるドイツには研究などで滞在する機会も多く、論文執筆や同僚とのコミュニケーションは英語で行うとしても、生活（役所、銀行、住居賃貸、買物などなど）にはドイツ語を用いなくてはならない局面がある。

◇ 第一義的な「専門」の範囲を超えた、自分の活動領域の拡大。

- ・ドイツ語で書かれた過去の論文を読む、第二の専門として科学史を研究する、専門に関係する翻訳を行う、など。

◇ それ以外：スポーツ、海外旅行、英語以外の外国語への興味など。

◇ 英語学習への好影響。

- ・1 で説明した通り、ドイツ語は「文の構造」がはっきりと明示されている言語なので、いちいち各単語の文中の役割を意識しなければ、読むことも書くことも、もちろん話すこともできない。ドイツ語の学習によって身に着けた習慣を逆に英語に持ち込むことで、英語の文の構造に対する意識が高められる。これは、確実に英語学習や英語使用にとってもプラスである。

Ⅲ 簡単なドイツ語を覚えてみる：数詞（1～12）／挨拶

1. 数詞 (S. 36)

◇ 最初の最初に、1 から 12 までの数字を覚えてみよう。

* 「アインス、ツヴァイ、ドライ」というあたりはいまだに有名であろうか。

** 12 までなのは、英語と同じくドイツ語の数詞にも 12 進法の要素が入っているため。

*** 本来、発音は片仮名表記ではなく発音記号で覚えるべきなのだが、それは授業第 2 回以降の課題として、今回だけ便宜的にフリガナをつけた。母音の上に点々がついた文字 (ü や ö) の正しい読み方も次回。

算用数字	ドイツ語
1	アインス eins
2	ツヴァイ zwei
3	ドライ drei
4	フィーア vier
5	フュンフ fünf
6	ゼックス sechs
7	ズィーベン sieben
8	アハト acht
9	ノイン neun
10	ツェーン zehn
11	エルフ elf
12	ツヴェルフ zwölf

2. 挨拶

◇ 続いて、簡単な挨拶を覚えてみよう。比較的よく知られているものも多い。

* どういうわけか、我々が使うことになる教科書には、定番の挨拶を書いたページがない。

◇ 朝晩の挨拶。

グーテン モーゲン
Guten Morgen!
おはようございます。

グーテン ターグ
Guten Tag!
こんにちは。

グーテン アーベント
Guten Abend!
こんばんは。

グーテ ナハト
Gute Nacht!
おやすみなさい。

* なぜ guten と gute、2 種類のかたちが出てくるのか？ これは教科書第 2 課で扱うことになる。

◇ 別れ。

アオフ ヴィーダーゼー
Auf Wiedersehen!
さようなら。
ツュー
Tschüs!
じゃあね。

◇ お礼。

ダン ケ シェーン
Danke Schön!
ありがとうございます。
ビットェ シェーン
- **Bitte Schön!**
どういたしまして。

◇ ご機嫌いかがい（How are you?に相当）。

ヴィー ゲート エス イーネン
Wie geht es Ihnen?
お元気ですか？
ダン ケ グート
- **Danke, gut.**
ありがとうございます、おかげさまで。

課題

LETUS のこの授業のページにアクセスし、以下の質問に答えながら、自己紹介を行ってほしい。入力、提出をもって授業第 1 回の平常点とする。回答期間は 4 月 17 日（木、明後日）から 4 月末日まで。

* 教員が受講生のみなさんの個性を把握し、授業に際して各種の配慮を行うためのアンケートであり、短文で構わないので正直に答えてもらいたい。

** もちろん、内容はほかの受講生に知られることはなく、内容次第で評価が変わるわけでもない。

1. 氏名。
2. ドイツ語を履修した理由、動機。
3. 授業第 1 回を聞いてみての、ドイツ語に対する印象。
4. ドイツ語の学習歴があれば詳しく。なければ「なし」と回答。

〈例〉

- ・ 小学校 4 年から 5 年までデュッセルドルフに滞在し、現地の小学校に通った。
- ・ 高校 1 年のとき高校の授業でドイツ語を履修した。

5. 日本語が母語ではない、日本の中学校や高校で英語を履修しなかった、といった事情がある方は、それについて詳しく教えてほしい。該当しない方は「なし」と回答。

〈例〉

- ・ 韓国からの留学生で、日本語が母語ではない。大学入学以前は韓国の学校で英語を学習した。
- ・ 日本語が母語だが、中等教育はアメリカで受け、日本の中学高校では英語を履修しなかった。

6. その他、授業への希望、要望などを自由記述。なければ「なし」と回答。